



イベント情報・行事予定

講演会・シンポジウム・講習会

JCIフォーラム「インフラドック制度への期待」 —参加募集—

開催日：2013年3月12日（火）

主催： 公益社団法人 日本コンクリート工学会

後援： 土木学会、日本建築学会、セメント協会、日本建設業連合会、建設コンサルタンツ協会、プレストレストコンクリート工学会、日本コンクリート診断士会

21世紀はサステナブル社会の世紀であり、長寿命化のコンセプトは人間のみならずインフラ施設でも重要です。東日本大震災復興の今後も踏まえれば、コンクリート既設建設物の維持管理および点検・診断のための技術と制度の整備が必要です。しかし、現状の目視や架け替え時期判定のための点検だけでは不十分であるため、「人間ドック」と同様な予防保全を目的とする「インフラドック」の構築が持続可能なコンクリート構造物維持のため急務と考えられます。

そこで、コンクリート構造物のインフラドック構築のための点検技術として現場計測法の整備を図り、インフラドックに有用な検査法の整理・提案を早急に行うこと(WG1)、インフラドックでの業務の制度を確立すること(WG2)、それを担当するドクター制度の整備(WG3)を目的に、JCI-TC125FS「コンクリート構造物のインフラドック構築フェージビリティ調査研究委員会」が設立されました。

今回、1年間のフェージビリティ調査の成果について、インフラドック制度の設立に向けた委員会の成果をご紹介します、会員の皆様と実務に向けた意見交換を目的にフォーラムを企画いたしました。関係各位お誘いのうえ、ふるってご参加くださいますよう、よろしくお願ひいたします。

記

1. 開催日時： 2013年3月12日（火）13:00～16:30
2. 開催場所： 京都大学東京オフィス会議室
(〒108-6027 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟27階)

3. プログラム(予定):
- | | |
|-------------|------------------------------------|
| 13:00～13:10 | 開会挨拶 大津政康(熊本大学) |
| 13:10～13:50 | WG1成果講演 塩谷智基(京都大学)、今本啓一(東京理科大学) |
| 13:50～14:20 | WG2成果講演 永山勝(日本建築総合試験所) |
| 14:20～14:50 | WG3成果講演 岡本享久(立命館大学) |
| 14:50～15:10 | <休憩> |
| 15:10～16:20 | パネル討論会 |
| 16:20～16:30 | 総括および閉会挨拶 大津政廉(前掲) |

(内容および時間は、都合により変更することがありますので、あらかじめご了承ください。)

4. 参加費: 消費税込み
- | | |
|--|-------|
| 正会員(個人) | 3000円 |
| 団体会員 ^{※1} ・後援団体 ^{※2} | 4000円 |
| 会員外 | 5000円 |
| 学生 ^{※3} | 1000円 |

※1本学会団体会員の役員・職員

※2後援団体の個人会員および役員・職員

※3学生の方は学生証のコピーを申込み時に必ず同封してください。

5. 申込方法:
- 参加費を郵便局備付けの払込取扱票にて下記口座へ払い込みください(払込手数料は申込者にてご負担願います)。
振替口座番号:00120-5-99133
(加入者名:公益社団法人日本コンクリート工学会)
*通信欄に報告会名・参加者氏名を必ず明記してください。
*納入された参加費は、定員に達しお断りした時以外はお返しいたしませんので、あらかじめご了承ください。
 - 参加申込書(img/order_130312.doc)に必要事項を記入のうえ、前記1)で郵便局から発行される払込受領証のコピーを貼付し、送付先を明記した

80円切手貼付の返信用封筒を同封し、下記申込先へ郵送してください。
折り返し同封の返信用封筒により参加証をお送りします。

6. 申込締切: 定員(80名)になり次第、締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

7. 申込先: 〒102-0083 東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル12F
公益社団法人 日本コンクリート工学会
インフラドック係(担当:井上)
TEL:03-3263-7204/FAX:03-3263-2115
E-mail:inoue@jci-net.or.jp (<mailto:inoue@jci-net.or.jp>)